

○教育目標

知：考えを深める子
徳：よさを認め合う子
体：心と体をきたえる子



←ホームページも
ぜひご覧ください。

南小だより

本年もよろしくお願いいたします

本年も保護者の皆様の本校教育へのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

3学期が始まり、登校日も10日が過ぎました。3学期はまとめの時期になり、6年生は、卒業と中学校進学に向けて、小学校生活の仕上げの時期になります。本校では、今まで以上に授業の充実を図り、学校生活を有意義なものに、そして、お子さんの更なる成長に貢献できるよう、全教職員が一致団結して取り組みたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

学校評価アンケートについて

2学期末に回答のご協力をいただきまして、大変ありがとうございました。保護者の皆様84%から回答をいただきました結果は、次のとおりです。児童・教職員との同項目のみお知らせいたします。なお、保護者アンケート結果の詳細については、後日お知らせいたします。

(よくあてはまる・ややあてはまるの合計：%)

質 問 項 目	児 童	保 護 者	教 職 員	児+保+教
1 学校生活は楽しい。	93%	94%	100%	287
2 学校での勉強がよく分かる。(学習内容を理解している)	98%	86%	100%	284
3 学校や家で進んで学習に取り組んでいる。	89%	77%	91%	257
4 自分の考えを持ち、発表できる。	79%	78%	82%	239
5 本をよく読んでいる。	76%	50%	55%	181
6 友だちに思いやりをもって優しくしている。	96%	91%	91%	278
7 元気なあいさつや返事ができる。	96%	91%	91%	278
8 進んで運動に取り組んでいる。	92%	79%	91%	262
9 早寝・早起き・朝ご飯など、規則正しい生活ができています。	86%	90%	91%	267
10 交通事故やけがに気をつけて生活している。	95%	92%	91%	278

○良い点

「学校生活は楽しい」では、3者共に高い割合で肯定的に捉えています。今後も、集団で学ぶ大切さと集団から楽しさを重視し、児童にとって楽しい学校生活を創造できるようにしていきます。また、「学校での勉強がよく分かる」も肯定的な割合は高い値でしたが、保護者の皆様からのご意見では86%と3者では低い値となりました。各種テストや調査の結果を分析し、指導上の自分の課題は何かを各教職員が把握し、児童にとって「分かる・できる」授業を行っていきます。

●改善点

3者合計で最も低い値だったのが「本をよく読んでいる」、ついで「自分の考えを持ち、発表できる」です。児童は読んでいると感じている児童は76%でしたが、保護者や教職員はそれよりも低い値となっています。児童と大人には認識の開きを感じられます。図書館利用率の向上や読み聞かせ活動等学校司書や委員会活動と連携しながら、読書活動の推進を図ってまいります。また、体験や経験を通して学んだ力を学校生活に生かし、本校児童の課題でもある「自信」や「自己有用感」を高めていきたいと考えています。

次年度へ向けて

以前もお知らせいたしましたが、教職員の長時間労働が問題になっています。本校の職員も一人で多くの業務を抱え、日々奮闘しています。教育活動や教職員の業務の削減を見直し、その分教材研究

の時間の確保や授業の準備時間の確保、個別対応など子どもと関わる時間の確保につなげることが大切と考えます。次年度は、まず次の2点について見直す方向で考えております。

1 「通知票2学期制」の実施

現在通知票は、年間3回配付しています。これを年2回配付(9月末、3月末)にし、今までよりも長い期間で児童の変容を見取って評価を行ってきたいと思えます。1回目は学習と生活の評価はしますが、所見は記載せず7月実施の個別懇談で具体的な様子を口頭でお伝えします。2回目の配布時は、学習と生活の評価に所見を記載して配付する方向で考えています。

2 「週末ノー宿題デー」の実施(土日等)

週末は、子どもたちの好きなことに思う存分打ち込んだり、家族との触れ合いを大切にしたりする時間を過ごしてほしいです。そうすることにより、子ども達は生きる力である自己表現力や社会性を高め、自信をもった生活につながるからです。土・日曜日は特に学校からは宿題は出しませんが、苦手な教科を自習的に学習することや、興味のあることを進んで調べてまとめるなど、自主学習を進めることもよいです。あるいは、家の人と決めた学習を相談してやるのもよいと思えます。

【校長室より「学力向上も大事だが…」】

人と同じように会話をし、仕事をするAI、AIの発達が世間を驚かせています。AIによって、数年後にはなくなってしまう仕事も出てくると言われています。子ども達が社会に出る時は、どのような世の中になっているのでしょうか。少なくともAIには負けない、人間らしい、人間にしかできない力を持っていてほしいと思えます。子どもたちがやがて社会に出て自立したとき、生きていくためには何が大切かと考えさせられます。

確かに学力や学歴も大切ですが、一番必要な力は「コミュニケーション能力」ではないかと考えます。相手の考え(気持ち)を理解し、必要な場面で自分の考え(思い)を人と人との関わりの中で表現できる力が大切ではないでしょうか。

子育てをしていると、我が子がきちんと話してくれないことがあり、親として少々心配することがあります。「うちの子は表現力がだめで…」と考えてしまいがちですが、「表現力」の前に「聞くこと」がより大切になります。つまり、一番必要な力は「聞く力」ではないかと考えます。相手の感情を読み取り、相手の話をまず聞けること、これは授業でも生活でもとても大切です。相手の意見を「聞くこと」は読書と一緒に様々な学びにつながり、自分の考えの糧にもなります。「聞く力」が「表現力」につながり、コミュニケーション力を高めていくと考えます。

「学力」や「表現力」に目が行きがちですが、話を「聞く力」があれば、学力向上も期待できます。逆に、聞くことができなければ、人から学んだり表現したりすることが難しくなります。

AI時代を生き抜くためにも、まずは相手の話を「正しく、しっかりと聞ける子どもたち」に育てていきたいです。



(予告なし)避難訓練を実施しました

1月14日(火)の大休憩に、大地震を想定した避難訓練を実施しました。災害はいつ起こるか分からないことを踏まえ、訓練実施については子ども達へ知らせませんでした。自分たちでどう対応すればよいかを考え、全員が校庭へ無事に避難できることが目標です。

避難開始の合図から全員の避難確認が完了するまで、3分11秒でした。突然の避難訓練で、驚いた児童もいたかもしれませんが、これまでの学びを生かし、スムーズに安全に自分たちで避難することが出来ました。万が一のときでも、より早く全員が安全に避難できるよう、日常的な指導を続けていきます。

市立美術館で版画展開催中

今月26日(日)まで、市立美術館で「市小・中学生版画展」が開催されています。市内小学校14校、中学校5校、特支学校3校が参加しています。本校では、2年生と5年生の作品を展示中です。観覧無料ですので、是非お子さんと一緒に足を運んでみてはいかがでしょうか。開館時間 9:30-17:00、入場は 16:30 まで、1/20(月)は休館日です。

市立美術館 HP より→



南小のホームページ

毎日更新を目指し、本校の教育活動の取り組みや教育環境を紹介・発信しています。ぜひ、ご覧ください。(題字左のQRコードよりご覧いただけます。)